

# 3月 はせやまの風

舞鶴市立新舞鶴小学校だより

令和7(2025)年2月28日発行

白糸中学校区「目指す子ども像」  
自ら学ぶ子・人とつながる子  
心も体も鍛える子・ふるさとを愛する子

学校HP



## 夢をあきらめない ～門出を迎える～

3月を迎えます。3月は中学校への進学や学年がそれぞれ1つずつ上がる進級の準備をする月です。進学や進級を迎えるにあたって、励ましの言葉として「夢」という言葉をよく使います。「夢を抱く」ことは人生の道しるべとなり行動を律したり、勉学への意欲をかき立てたりするためにとても大切なことです。小学生の子どもたちもそれぞれに夢を抱き、その夢に向かって日々努力する姿はありますが、それはまだまだ漠然としたものであることが多く、確固たる夢を持ち、それを実現させるための具体的な努力をしている子は少ないかもしれません。スポーツをしている子は、スキルのトレーニングを練習日以外でも自主トレに励み、一步でも夢に近づくための練習を積んでいることでしょう。スポーツにおいて、夢を実現させるためには、スキルのトレーニングだけでは足りないことを具体的に示してくれたのが、今や世界的な選手になった大谷翔平選手です。かの有名な「大谷ノート」では、スキルの要素だけではなく、「体づくり」「メンタル」「人間性」に加え、「運」までもその達成要素に加え、日々努力をしていたことは今ではよく知られている話です。



その「大谷ノート」の中には記述されていませんが、このことも「夢の実現」には必要だと思うことがあります。「あきらめない」ということです。きっと大谷選手は、どんなことがあろうと揺らぐことのない夢であったために、「あきらめない」という要素は取り上げる必要がなかったと思うのですが、多くの人はなかなか思い通りにいなくなると夢をあきらめてしまうことがあると思います。



夢をあきらめずに、人生の成功を勝ち取った人にカーネル・サンダースがいます。カーネル・サンダースといえば、全世界に店舗を持つケンタッキーフライドチキンの創業者として有名です。彼は若いころから職業を転々とし、50歳の時に苦勞の末生み出したフライドチキンが人気のレストランを開業します。途中には、火災に遭ったりしながらも店を大きくしていきましたが、65歳の時、立地の変化によりレストランを手放すことになり、全財産を失います。残ったのはわずかなお金と車とフライドチキンのオリジナルレシピのみ。そんな状況下でも、幼いころに抱いた「おいしいもので人々を幸せにしたい」という夢をあきらめず、自分が作り出したフライドチキンのオリジナルレシピを全米のレストランに売り込みに回ります。断られても断られてもあきらめず、1010回目にしようやく契約を結ぶことができました。その時、彼の年齢はすでに70歳を越えていました。そうして今や全世界125の国と地域で1万9千以上の店舗を展開する「ケンタッキーフライドチキン(KFC)」に成長していきました。店舗の前で優しい笑顔でお客さんを出迎えるサンダースおじさんですが、壮絶な苦勞を経験しながらも、何歳になろうとも夢をあきらめずに実現させた偉人として見ると、お店に入る前に立ち止まってその顔をじっくり眺め、つつい拝んでしまうかもしれませんね。

いよいよ今年度を締めくくる3月が始まります。それぞれが新しいステージへの門出となります。子どもたち一人一人が抱く「夢(目標)」への挑戦をしっかりと後押しできるように、最後まで粘り強く可能性を伸ばしていきたいと思います。保護者、地域の皆様もぜひ子どもたちの夢の実現に対して、最後まで力強いご支援を賜りますようお願いいたします。今月もよろしくお願いたします。 校長 亀井 敬介 教職員一同

### 感謝の会を開きました。

2月18日(火)に図書委員会と安全委員会の児童を中心として、日頃お世話になっている「安全見守り隊」と「読書ボランティア」の皆様を招待し、感謝の会を開催しました。感謝状と花束とメダルを贈呈し、全校合唱「ありがとうの花」を歌い、感謝の気持ちを伝えました。3月7日には、6年生主催の感謝の会を開催する予定です。



### 心ぽかぽか 6年生を送る会

2月21日(木)には、『6年生を送る会』を行いました。なかよし班ごとに各教室でこれまでお世話になった6年生に感謝の気持ちを各学年が出し物をしながら伝えました。中心となったのは、6年生からバトンを受け継ぐ5年生。この日に向けて企画や準備、そして当日の運営と、リーダーとなって一生懸命張りました。取り組みを終えた5年生の姿は、いつも以上にたくましく見えました。

